

令和6年度「全国社会教育主事の会」交流研修会 テーマおよび日程

(1)趣旨

全国の社会教育主事が広域的な情報交流を行い、時代に即応した専門性を高めるとともに、地域を越えた絆を深め、都道府県・指定都市域内の社会教育の一層の推進を図る。

(2)期日

令和6年5月23日(木)~24日(金) 2日間

(3)テーマ

社会教育人材の活躍促進を目指した学び合い・支え合い

(4)対象

都道府県・指定都市教育委員会の社会教育主事等(「全国社会教育主事の会」会員)

(5)日程

月/日	13:00	13:30	13:50	14:50	15:00	16:00	16:10	16:55	17:00
5/23 (木)	受付	開 会 式 ・ 諸 連 絡 等	<p>【行政説明】(60分)</p> <p>社会教育人材部会最終まとめ(案)を踏まえた「今後の社会教育主事と社会教育士の在り方」について</p> <p>※中央教育審議会生涯学習分科会社会教育人材部会における議論を踏まえ社会教育人材に関する国の政策的な動向について理解を深める。</p> <p>[情報提供者]</p> <p>文部科学省総合教育政策局 地域学習推進課</p>	休憩	<p>【グループ協議①】(60分)</p> <p>「今後の社会教育主事と社会教育士の役割・在り方」と「社会教育関係人材の資質向上に向けた研修等の在り方」について</p> <p>※行政説明を踏まえ、参加者が自分の地域における社会教育主事・社会教育士を取り巻く実態等について、グループに分かれて情報交換と意見交流を行う。また、今後に期待される社会教育主事・社会教育士の役割や、そういった役割を果たせる人材を育成するための研修等の在り方について協議を行う。</p> <p>[ファシリテーター]</p> <p>社会教育実践研究センター職員</p>	休憩	<p>【報告】(45分・質疑応答含む)</p> <p>「社会教育主事の配置に関する状況と活躍促進に関する基礎調査」報告</p> <p>※令和5年度に、当センターが実施した基礎調査の内容について報告し、全国社会教育主事の配置状況等について理解を深める。</p> <p>[報告者]</p> <p>社会教育実践研究センター 社会教育調査官 白井 淳子</p>	事務連絡	
5/24 (金)	受付	<p>【事例発表】(60分・質疑応答含む)</p> <p>(1)社会教育主事と社会教育士の連携を目指したネットワーク構築 《発表20分程度》</p> <p>(2)主事講習後のフォローアップ研修の工夫と充実 《発表20分程度》</p> <p>※社会教育人材の活躍促進に資する取組を行っている自治体の事例について学ぶ。(タイトルはいずれも仮題)</p> <p>[事例発表者]</p> <p>(1)千葉県教育庁教育振興部 生涯学習課社会教育振興室 社会教育班 社会教育主事 藤平 健太</p> <p>(2)北海道立生涯学習推進センター 主査 中西 めぐみ</p>	休憩	<p>【グループ協議②】(110分)</p> <p>各地域における社会教育人材の活躍促進を目指す方策等について</p> <p>※事例発表や交流プログラムでの協議内容を受けて、社会教育人材の活躍を促進させていくために、各地域において実現できそうな取組・仕掛け・工夫等について協議を行う。</p> <p>[ファシリテーター]</p> <p>社会教育実践研究センター職員</p>	昼食・休憩	<p>【全体共有】(75分)</p> <p>協議内容の発表とふりかえり</p> <p>※本交流研修会を通じて話し合ってきたことをグループ毎に発表し、研修全体をふりかえる。</p> <p>会員相互による発表</p>	閉 会 式 ・ 事 務 連 絡		

※本交流研修会は、ハイフレックス方式(集合またはオンラインどちらかの参加方法を選択する方式)にて開催する。